

2024 年度		カリキュラム 科目概要				実務家教員	担当教師	小宮山 潔	
科	長野プロデュース	授業名	地域デザインⅡ			単位数	5	単位	
コース		講義	演習	実習	実技	コマ数	55	コマ	
学年	2年	10%	0%	40%	50%	授業期間	通期		
概要	1年次の地域課題の問題等をもとに、問題を解決する為に考え、企画し、行動する。その為に行政や地域団体（近隣商店街等）と集客に向けて協同する授業。								
到達目標	行政や地域団体等と連携して実際の地域課題に取り組み、クラス内で考えた企画を個々で役割を持って実行して成果を出すこと。								
実務家教員	広告業界において、行政・観光施設・地域団体等と地方創生に関わるプロモーション展開を行ってきた経験を元に、自ら地域プロモーション展開やまちづくり活動ができる人材を輩出する。								
コマ数	授業日	内容							
1	4/9	「商店街をプロモーション」① 南石堂町商店街様と今年度はPR映像を中心とした企画実行に向けてクラス内で具体的なアクションプランを組み立てる。その後商店街事務局様にプランを送付する。							
2	4/12	「商店街をプロモーション」② 南石堂町商店街周辺の店舗などを回り、プロモーション展開に向けたアイデアを探る。映像のテスト撮影等も行う。							
3	4/16	「商店街をプロモーション」③ 南石堂町商店街事務局様に伺い、PR映像制作に向けて具体的な運用方法やスケジュールについて打ち合わせを行う。また他のプロモーション展開も連動して企画する。							
4	4/19	「商店街をプロモーション」④ 前回の打ち合わせ内容を元に企画をブラッシュアップして、PR映像+もう1つの企画を実行に向けて企画書にまとめる。							
5	4/23	「商店街をプロモーション」⑤ 前回の企画書に基づき、連携先へのアポ取りや企画の準備を進める。							
6	4/26	「商店街をプロモーション」⑥ 現地でのPR映像の撮影を行う。役割分担を明確にしてスケジュールの通りに実行する。							
7	4/30	「商店街をプロモーション」⑦ 引き続き現地でのPR映像の撮影。役割分担を明確にしてスケジュールの通りに実行する。							
8	5/7	「商店街をプロモーション」⑧ 引き続き現地でのPR映像の撮影。役割分担を明確にしてスケジュールの通りに実行する。							
9	5/10	「商店街をプロモーション」⑨ 撮影した映像の編集作業と、他プロモーション展開の作業を行う。							
10	5/14	「商店街をプロモーション」⑩ 引き続き撮影した映像の編集作業と、他プロモーション展開の作業を行う。							
11	5/17	「商店街をプロモーション」⑪ 引き続き撮影した映像の編集作業と、他プロモーション展開の作業を行う。							
12	5/21	「商店街をプロモーション」⑫ 引き続き撮影した映像の編集作業と、他プロモーション展開の作業を行う。一旦制作した段階で商店街事務局様に送って確認してもらう。							
13	5/24	「商店街をプロモーション」⑬ 一旦完成した映像とプロモーション展開について、商店街事務局様とのすり合わせを行う。							
14	5/28	「商店街をプロモーション」⑭ 前回のすり合わせを踏まえて修正・ブラッシュアップを行う。また今後商店街事務局様でも運用できるような仕組みを検討すること。							
15	5/31	「商店街をプロモーション」⑮ 完成映像のアップ作業、他プロモーション展開のリリースを行う。メディアへのプレスリリースも行う。							

コマ数	授業日	内容
16	6/4	「長野広域連合様連携企画」① 長野広域連合様をお招きして、事業概要や連携についての説明を伺う。また次回訪問する施設についてリサーチを行う。
17	6/7	「長野広域連合様連携企画」② 長野広域連合様の施設での取材活動。今後の連携事業に向けて、各自先方へインタビュー、メモ取り、撮影等を行う。
18	6/11	「長野広域連合様連携企画」③ 前回に続き他施設での取材活動。今後の連携事業に向けて、各自先方へインタビュー、メモ取り、撮影等を行う。
19	6/14	「長野広域連合様連携企画」④ 連携に向けてのディスカッション、内容の方向性を決めていく。
20	6/18	「長野広域連合様連携企画」⑤ 連携事業への取り組み。各自役割分担を決めて効果的な連携に向けて進める。
21	6/21	「長野広域連合様連携企画」⑥ 引き続き連携事業への取り組み。各自役割分担を決めて効果的な連携に向けて進める。
22	6/25	「長野広域連合様連携企画」⑦ 引き続き連携事業への取り組み。各自役割分担を決めて効果的な連携に向けて進める。
23	6/28	「長野広域連合様連携企画」⑧ 引き続き連携事業への取り組み。各自役割分担を決めて効果的な連携に向けて進める。
24	7/2	「長野広域連合様連携企画」⑨ 引き続き連携事業への取り組み。各自役割分担を決めて効果的な連携に向けて進める。
25	7/5	「長野広域連合様連携企画」⑩ 引き続き連携事業への取り組み。各自役割分担を決めて効果的な連携に向けて進める。
26	7/9	「長野広域連合様連携企画」⑪ 引き続き連携事業への取り組み。各自役割分担を決めて効果的な連携に向けて進める。
27	7/12	「長野広域連合様連携企画」⑫ 引き続き連携事業への取り組み。連携完成後は長野広域連合様との振り返りを行い、次年度の後輩へ繋げていく。
28	8/27	「長野の地域課題」① 各自前期の振り返りと報告を行う。後半はチームに分かれて「長野の地域課題」についてディスカッションを行う。
29	8/30	「長野の地域課題」② 今回より1NPと共同授業となる。前回ディスカッションした「長野の地域課題」について、具体的な解決策や外部コラボ先を検討する。
30	9/3	「長野の地域課題」③ 前回②での具体的な解決策に向けて、コラボ先への連絡やスケジュール管理などを皆で行う。
31	9/6	「秋祭りプロデュース」① 1NPと共同で南石堂町商店街の「ハロウィン縁日」の企画を考えて、企画書を商店街事務局様に送付する。
32	9/10	「秋祭りプロデュース」③ 前回送付した企画書について商店街事務局様と打ち合わせを行い、企画実現に向けて内容を詰める。
33	9/13	「長野の地域課題」④ 前回③での具体的な地域課題の解決策に向けて、外部コラボ先等と企画を実行する。
34	9/17	「長野の地域課題」⑤ 前回④に引き続き、外部コラボ先等と企画を実行する。
35	9/20	「長野の地域課題」⑥ 前回⑤に引き続き、外部コラボ先等と企画を実行する。

コマ数	授業日	内容
36	9/24	「長野の地域課題」⑦ 実行した企画の振り返りを外部コラボ先と行う。効果や結果を報告書にまとめて次年度後輩の活動へ繋げていく。
37	9/27	「秋祭りプロデュース」④ 「ハロウィン縁日」開催に向けて各店舗へ1NPと取材に回る。また可能であれば、商店街公式Instagramへの記事配信も行う。
38	10/1	「秋祭りプロデュース」⑤ 商店街事務局様に提案付した「ハロウィン縁日」企画について、実現に向けて各役員の方々との調整を行う。
39	10/4	「秋祭りプロデュース」⑥ 商店街事務局様に提案付した「ハロウィン縁日」企画について、実現に向けて各役員の方々との調整を行う。
40	10/8	「秋祭りプロデュース」⑦ 商店街事務局様に提案付した「ハロウィン縁日」企画について、実現に向けて各役員の方々との調整を行う。
41	10/11	「商店街をプロモーション」⑯ 前期PR映像の続編を制作する。役割分担を明確にしてスケジュールの通りに実行する。
42	10/15	「商店街をプロモーション」⑰ 引き続きPR映像の続編を制作する。役割分担を明確にしてスケジュールの通りに実行する。
43	10/18	「商店街をプロモーション」⑱ 引き続きPR映像の続編を制作する。役割分担を明確にしてスケジュールの通りに実行する。
44	10/22	「商店街をプロモーション」⑲ 引き続きPR映像の続編を制作する。役割分担を明確にしてスケジュールの通りに実行する。
45	10/25	「商店街をプロモーション」⑳ 完成映像のアップ作業を行い、今後商店街事務局様が運用することも考慮してデータ共有等ができるようにすること。
46	10/29	「中心市街地の活性化」① 「ハロウィン縁日」の振り返りと、南石堂町商店街への通年を通した集客に向けてクラス内でディスカッションを行い、企画案をまとめる。
47	11/1	NP科 東京研修予定日 研修後はブログに研修・取材内容をまとめる。
48	11/5	「中心市街地の活性化」② 前回に引き続き、南石堂町商店街への通年を通した集客に向けてディスカッションを行い、企画案をまとめる。
49	11/8	「中心市街地の活性化」③ 商店街事務局様へ訪問して、「ハロウィン縁日」の振り返りと、前回まとめた企画案のプレゼンを行う。
50	11/12	「中心市街地の活性化」④ 商店街事務局様と連携して、通年通した集客に向けて企画を実行する。
51	11/15	「中心市街地の活性化」⑤ 前回に引き続き商店街事務局様と連携して、通年通した集客に向けて企画を実行する。
52	11/19	「中心市街地の活性化」⑥ 前回に引き続き商店街事務局様と連携して、通年通した集客に向けて企画を実行する。
53	11/22	「中心市街地の活性化」⑦ 前回に引き続き商店街事務局様と連携して、通年通した集客に向けて企画を実行する。
54	11/26	「中心市街地の活性化」⑧ 前回に引き続き商店街事務局様と連携して、通年通した集客に向けて企画を実行する。
55	11/29	「中心市街地の活性化」⑨ 1NPと商店街事務局様に訪問して、通年通した集客案の進行報告と、今年度の振り返り、また次年度の後輩の企画などをディスカッションする。

コマ数	授業日	内容
評価方法	検定合否、課題制作品提出(納期・技術力・表現力・クオリティetc.)、出席状況、学習態度を総合評価	
主要教材	オリジナル資料（パワーポイント、映像）、「基礎から学ぶ観光プランニング」、改訂新版/「観光プランナー事例問題集」	
資格・検定	日本観光士会/観光士（希望者）	

校長	教務	教科主任	担当教師